

平成21年7月29日

## 京阪本線淀駅付近立体交差化工事

**9月12日(土)、下り線(大阪方面行き)を高架線に切り替えます**

**～ 同日から、下り線ホームの供用も開始 ～**

京阪電気鉄道株式会社(本社:大阪市中央区、社長:上田成之助)では、京都市の都市計画事業として京阪本線淀駅付近の立体交差化工事を進めています。

その前期工事として、下り線(大阪方面行き)高架化のための工事を進めてきましたが、平成21年9月12日(土)の始発より、下り線を高架線に切り替えるとともに、下り線ホームの供用を開始します。また、同日から、京都競馬場の入場門「ステーションゲート」と駅の2階部分を直結する専用通路(京都競馬開催時・場外発売時のみ運用)の供用も開始されます。

なお、上り線(京都方面行き)の高架線への切り替えは平成23年5月を予定しており、上下線が高架化されると、3つの踏切道が廃止され、利便性の向上と安全性の確保が図れるとともに、競馬開催日の周辺道路の混雑が解消されます。

京阪本線淀駅付近の下り線の高架線への切り替え等の概要は、下記のとおりです。

### 記

1. 供用開始日 平成21年9月12日(土)始発から

2. 高架淀駅(下り線)の概要

- ・構造: 地上3階建
- ・ホーム形式: 島式ホーム1面・2線
- ・昇降設備: エレベーター2基、エスカレーター2基
- ・改札口: 2箇所

臨時改札口(競馬場方面改札口)は、競馬開催時(京都競馬開催時・場外発売時)のみの運用

〈下りホーム（淀屋橋・中之島線方面）〉



淀駅下りホーム 構内図（予定）

ご参考：京阪本線淀駅付近立体交差化工事の概要

事業主体	京都市
鉄道施工主体	京阪電気鉄道株式会社
計画概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区 間 伏見区淀木津町 地先～伏見区納所下野 地先</li> <li>・延 長 約 2 km（うち高架区間 1.47 km）</li> <li>・構 造 高架橋、淀駅（島式ホーム 2 面・4 線）</li> <li>・除却踏切数 3 箇所</li> </ul>
スケジュール （予定）	<p>平成 23 年 5 月 上り線（京都方面行き）高架化、踏切道除却</p> <p>平成 25 年 7 月 高架化工事完了</p>

以 上